

運動部活動状況調査記入について

- 1 学級数・生徒数は5月1日現在の学校基本調査（管理職等で作成）の人数にしてください。提出についても5月1日以降となるようにお願いします。
（特別支援学級が設置されている学校は、その生徒数も当該学年に含む）
- 2 中体連の設置専門部以外の運動部を設置されている場合は、その他に記入し、枠が不足する場合は別紙（別シート）にて報告ください（内容は同じで）。
※府中体連研究部の調査のため、右端の欄には文化系部活動の総人数を記入してください。
- 3 休部扱いの運動部は、部員数の欄に「休」と記入してください。
- 4 代表顧問・担当教科の下欄に、代表顧問を含めた顧問の人数を記入してください。また、その下欄の黄色塗りの中に、顧問人数の内その競技を専門としない（未経験）顧問数を記入してください。※大会役員数調査、研究部の調査のため
- 5 昨年度の調査以降に、新設・休廃部の運動部については主な理由を記入してください。
（例：入部希望者の増加、部員数減少、指導者の不足、顧問の異動など）
- 6 合同部活動とは、部員数の減少や指導者の不足により、日常の活動に支障をきたす運動部が、近隣校と一緒に活動することで、大会参加を前提としたものではなく、生徒の活動を保障するもの。（強化を目的とした合同練習は含まない）
上記に当てはまる状況や今後その予定があれば、合同部活動の欄に「○（予定）」を記入し、相手校も確定（予定）していれば記入してください。
※大会参加が前提ならば、下記合同チーム欄に記入
- 7 府総体における合同チーム参加規定により、合同チームの大会参加を認めています。
本年度、合同チームで大会に参加する、またはその予定があれば合同チームの欄に「○」か「○（予定）」を記入し、相手校も確定（予定）していれば記入してください。
- 8 拠点校部活動とは、在籍校に希望する部活動がない場合に、参加を希望する生徒を一つの学校が受け入れるというものである。運動部活動に参加したい生徒の救済措置としての活動であり、勝利至上主義のための活動ではない。上記に該当する部活動がある場合は、拠点校には、学校名の後に（拠）と記載し、関係校には、学校名の後に（関）と記載する。関係校が多く、記載しきれない場合は、多い学校を記載の上、他○校と記載する。
本年度、拠点校部活動で大会に参加する、またはその予定があれば拠点校部活動の欄に「○」か「○（予定）」を記入する。
- 9 各校が認めている外部指導者が定期的に指導している場合、「ある」に「○」をし、種目、氏名、職業をご記入ください。（教員の場合は校種も。例：小学校教諭）
※有償・無償、ベンチ入り等に関係無く、練習に来ていただいているすべての方を記入。また、部活動指導員の場合は氏名の後に（部）と入れて下さい。

- 10 調査用紙については、京都府中学校体育連盟ホームページよりダウンロードしていただき、5月15日（木）までに中体連事務局まで電子メールで提出いただきますようお願いいたします。

〔Excel 97-2003ブックのまま提出ください〕

＜HP：京都府中学校体育連盟 → 調査・研究（研究大会） → R 7 運動部活動状況調査用紙＞

- 11 期日までに部活動登録が完了しない場合は、その旨を事務局までご連絡いただき、完了後すぐに府中体連事務局まで提出してください。

（お願い）

他の教育機関等と調査内容が重複している場合があるかもしれませんが、調査元の違いもあり合同で実施するのが困難な状況です。大変お忙しい時期でもありますが、何卒御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

京都府中学校体育連盟事務局(担当：北村)

TEL075-414-5862 FAX075-414-5863

E-mail chutairen@kyoto-be.ne.jp